

ilo

いと

人と人、アートでつながる Oita Arts Magazine

iichiko 総合文化センター

Oita International Plaza [おおいた国際交流プラザ]

OPAM [大分県立美術館]

大分県芸術文化スポーツ振興財団
Oita Prefecture Arts, Culture and Sports Promotion Foundation

季刊広報誌 2018 SPRING vol.80

Take Free

05 ザ・クラリノッツ インタビュー

06 改組 新 第4回 日展 大分展

特集2

ミュージカル「マイ・フェア・レディ」大分公演
ヴェルディ作曲オペラ『アイーダ』全4幕制作発表会

特集1

「国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展」開催記念てい談

第33回国民文化祭・おおいた2018
第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会 開催期間中特別企画
「OASISひろば21」20周年記念事業

Do you know where this is?
ここはどこでしょう?

第33回国民文化祭・おおいた2018 第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会



東京国立博物館副館長を囲む

「国宝、日本の美をめぐる」 東京国立博物館名品展」開催記念でい談い

自分の名品を見つけて 美術を気軽に楽しみたい

今秋、大分県立美術館では、東京国立博物館所蔵の名品が並ぶ大規模な展覧会が開催されます。これを記念して3月17日に同館副館長と県民代表者とのい談が催され、同展の魅力や美術館の楽しみ方など、ユーモアを交えながらの楽しい対話が繰り広げられました。



とを認めてくれる存在」と言っていると、井上さんは「なんだか哲学者みたいだけど(笑)、それはとても重要なこと。人間はパンがなければ生きていけないが、芸術文化がなければ豊かな心は絶対に育たない。芸術は心の栄養だと思ふ」と結びました。

名品を楽しむと同時に その内にあるものを感じて

続いて井上さんは、数々の戦禍に巻き込まれて甚大な被害を受けたアフリカ・スタンの国立博物館で、勇気ある博物館員たちが、秘密裏のうちに貴重なシルクロードの文化財を運び出し、守り抜いた話を紹介します。トールハクは、この守り抜かれたシルクロードの秘宝を披露する国際巡回展を、一昨年に開催しています。

「先ほどの講演をうかがって、あれも見た、これも見た、って思いました。オール大分、オール九州に伝えて、ぜひ多くの人に来てもらいたい」とPRにも思いが及ぶのは、由布院温泉観光協会会長を務める桑野さんならで。「どうやってたら若者たちも来てくれるだろうか」という井上さんの問いに、「僕たち美術科の学生だけ

でなく、普通科の学生も巻き込むような、例えばCMに出るなどの企画を考えて、スマホで情報を拡散しては？」と小方さん。桑野さんからは「大分は今、海外からのお客さんも多いので、OPAMで日本に出合ってもらおうチャンス」との声も出ました。

1点1点すべてが名品 自分の名品を見つけよう

井上さんは、「トールハクは今年146歳。日本美術の殿堂といわれる本館は昭和13年に建てられたもので、部分的にリニューアルはしているものの、ケースや照明などはちょっと古い。それに比べてOPAMは3歳。当時トールハクのケースや照明を備えられたと聞いているので、同じ作品がどう違って見えるのか、実は私が一番楽しんでいます。悔しいけれど、おそらくOPAMの方が良く見えるはず」と言っています。会場の笑いを誘いました。

「最後に井上さんから「タイトルは『東京国立博物館名品展』ですが、なにも国宝や重要文化財だけが名品じゃない。1点1点すべてが名品です。皆さんそれぞれが、自分の名品を見つけてほしい」とのメッセージ。桑野さんからは「秋はOPAMへ行こう」ということでみんながなごっていきけるというですね、小方さんからは「今日ここに来られたことで、これからもっと美術館を楽しめよう」と感想が述べられました。

「先ほどの講演をうかがって、あれも見た、これも見た、って思いました。オール大分、オール九州に伝えて、ぜひ多くの人に来てもらいたい」とPRにも思いが及ぶのは、由布院温泉観光協会会長を務める桑野さんならで。「どうやってたら若者たちも来てくれるだろうか」という井上さんの問いに、「僕たち美術科の学生だけ



由布院温泉観光協会 会長 桑野和泉さん
東京国立博物館 副館長 井上洋一さん
大分県立芸術文化センター 芸術科3年生(当時) 小方樹さん
公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団 理事長 佐藤禎一

国宝や重要文化財も多数 まれに見る名品揃い

今年10月11月に開催される「国民文化祭・おおいた2018」全国障害者芸術・文化祭おおいた大会の期間中、大分県立美術館では「国宝、日本の美をめぐる」東京国立博物館名品展が開催されます。なかなか目にする機会のない国宝や重要文化財も数多く揃うこの展覧会の開催を記念して、同副館長・井上洋一さんを囲むい談が行われました。県民代表として登壇したのは、由布院温泉観光協会会長の桑野和泉さんと、大分県立芸術文化センター 美術科3年生の小方樹さん(当時)。会場は幅広い



世代の聴衆で埋まりました。主催者の公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団の佐藤禎一理事長(元ユネスコ日本政府代表部特命全権大使)のあいさつの後、井上副館長からい談に先立ち、今回の展覧会の見どころや主な作品を映像と共に紹介。色鮮やかな「地獄草紙」(国宝)、古筆「三色紙」の中の二種が揃うことは希少という伝記書「きのつらゆき筆の寸松庵(すんしやうあ)色紙」(重要文化財)と、伝小野道風(おののどうふう)筆の「継(つぎ)色紙」(重要文化財)、伊藤若冲の名作「松梅群鶏図屏風」、大分ゆかりの雪舟の自筆とされる「四季花鳥図」(重要文化財)など、次々映し出される作品の映像と井上さんならではのわかりやすい解説に、「ぜひ実物を見てみたい」と気持ち揺さぶられます。ジョーク満載の軽快なトークに魅了され、美術がとて身近に感じられた講演でした。同展には縄文から江戸時代まで、各時代を代表する選りすぐりの名品が揃い、その中には国宝3件、重要文化財13件が含まれているとのこと。展覧会への期待が高まったところで、い談へと移ります。

芸術は心の栄養 美術館の普段使いを楽しもう

話題はまず、「トールハク」の愛称で親



東洲斎写楽 (市川殿蔵の竹村定之進) 寛政6年(1794) 重要文化財 東京国立博物館所蔵 Image:TNM Image Archives



(地獄草紙) 平安時代(12世紀) 国宝 東京国立博物館所蔵 Image:TNM Image Archives



伊藤若冲(松梅群鶏図屏風)江戸時代(18世紀)東京国立博物館所蔵 Image:TNM Image Archives

Data
第33回国民文化祭・おおいた2018
第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会
国宝、日本の美をめぐる
東京国立博物館名品展
【日時】11/2(金)～25(日) 【会場】大分県立美術館 3階 コレクション展示室 【料金】一般800(600)円、大学生・高校生500(300)円※()内は20名以上の団体料金 【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500

「海と宙の未来」展

JAXA(宇宙航空研究開発機構)、JAMSTEC(海洋研究開発機構)の全面的な協力を得て、県内では接する機会がほとんどない地球科学系の資料や映像、さらにはロケットや深海探査艇の大型模型などを展示。両機構が実施してきた海洋および宇宙探査の輝かしい成果を紹介するとともに、宇宙開発や深海探査、アストロバイオロジー(=宇宙生物学)の今後は展望します。期間中には、有人潜水調査船「しんかい6500」の母船であり、「しんかい6500」とともに世界の海洋で深海調査を行う支援母船「よこすか」が大分県に一時寄港し、一般公開される予定。

【日時】10/2(火)～11/25(日) 【会場】大分県立美術館 1階 アトリウム/特設会場3階 コレクション展示室 【料金】無料 【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500



上:JAXAロケットによる宇宙ステーション補給機「こうのとり」打上げ ©JAXA 中:有人潜水調査船「しんかい6500」 下:支援母船「よこすか」 ©JAMSTEC

おおいだ美術散歩 OPAM & 豊の国

県内市町村それぞれの地域に特徴的なアート事情を、出身作家の作品や資料等で紹介することで、「おおいだの美術」の魅力ひろく発信します。

【日時】10/2(火)～11/25(日) 【会場】大分県立美術館 3階 展示室B 【料金】一般500(300)円、大学生・高校生400(200)円※()内は20名以上の団体料金 【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500



田能村竹田(清涼無垢画帖)1835年 生野祥雲書(木瓜形菱花紋透盛盤)1942年

「第33回国民文化祭・おおいた2018」
「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」期間中の特別企画

日本モダンの精華 京都国立近代美術館コレクション

京都国立近代美術館の所蔵品の中から、日本画の村上華岳や徳岡神泉、洋画の梅原龍三郎、陶芸の河井寛次郎ら、京都ゆかりの作家たちの秀作を一堂に展示。中でも福田平八郎の作品は、臼杵市出身の実業家・故首藤定氏旧蔵のいわゆる「首藤コレクション」で占められており、名作「花菖蒲」をはじめ平八郎壮年期の作品が多数入り展示となる予定です。

【日時】9/28(金)～10/21(日) 【会場】大分県立美術館 3階 コレクション展示室 【料金】一般800(600)円、大学生・高校生500(300)円※()内は20名以上の団体料金 【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500



左:竹内栖鳳(秋興)1927年 京都国立近代美術館蔵
中:川端龍子(佳人好在)1925年 京都国立近代美術館蔵
右:村上華岳(夜桜之図)1913年 京都国立近代美術館蔵

AIDA



ダイナミックなオーケストラ、思いを響かせる情熱的な歌声、華々しい合唱とバレエ、そして壮大な舞台美術。オペラの魅力がすべて詰まったヴェルディの名作『アイダ』が、今年10月28日(日)、iichiko総合文化センター(以下文化センター)で開演されます。

「アイダ」は、国家や民族が対立する激動の古代エジプトを舞台に、奴隷娘アイダとエジプトの將軍ラダメスの許されぬ恋を壮大に描いた作品。サッカー日本代表の応援歌として誰もが耳にしたことがある「凱旋進行曲」が使われる(凱旋のシーン)をはじめ名場面が次々と展開し、「世界でもっとも人気の高いオペラ」とも言われます。しかし、その壮大な規模ゆえに、舞台上演が困難な作品とも言われてきました。

今回は、10月にオープン予定の札幌文化芸術劇場、神奈川県民ホール、兵庫県立芸術文化センター、そして文化センターの4つの大劇場がタッグを組み、日本列島を北から縦断するようになっています。3月6日に東京オペラシティで行われた制作発表会では、これらホールの代表者に加え、演奏を務める東京フィルハーモニー交響楽団や東京二期会からの代表者、歌手、そして指揮を執るアンドレア・パッティストーニ氏が登壇しました。

パッティストーニ氏は、若くしてミラノ・スカラ座やフェニーチェ劇場などの名だたる歌劇場でタクトを振って

きた、今ももっとも注目される指揮者の一人。2015年にはオペラ「リゴレット」で、文化センターでも指揮をしており、その熱狂的な姿を覚えている人もいのではないでしょうか。発表会で、パッティストーニ氏は次のように話してくれました。

「今回の企画は私にとって日本での活動の集大成のようなもの。この企画に参加できてうれしいです。『アイダ』はイタリアオペラの二つの特徴をよく表している作品で、一つは大規模な舞台芸術であること。もう一つはそれと対比されるように、登場人物の内面が細やかに描かれていることです。このような特徴を持ったオペラのシンボルともいえる作品なので、興味はあるけどまだオペラを見たことがない人、または子どもが見るのに最適な作品だと思えます。私自身、子どもの頃にヴェローナの野外オペラで『アイダ』を見たことを今でも覚えています。こうした体験をふまえ、日本でも上演することができれば嬉しい限りです」

また、発表会に登壇した文化センター酒井宏副館長(写真後列左)も「当劇場は今年で20周年。節目の年にふさわしいこのグランドオペラを上演できることを嬉しく思います」とコメント。さらに「アイダ」の上演は10月6日から開催される「第33回国民文化祭・おおいた2018」第18回全国障害者芸術・文化祭のおおいた大会の会期中であることも触れ、「国民文化祭の

Data
iichiko総合文化センター20周年事業
第33回国民文化祭・おおいた2018
第18回全国障害者芸術・文化祭のおおいた大会

グランドオペラ共同制作
G.ヴェルディ作曲 オペラ『アイダ』全4幕

チケット一般発売 5/19(土) | ぴひ発売 5/12(土)

【日時】10/28(日) 12:15開場、13:00開演 【会場】iichikoグランシアタ
【料金】GS席13,000円、S席11,000円、A席9,000円、B席7,000円、C席5,000円、D席3,000円、U25割A～D席各半額、iichikoシート(高校生以下、3階席)1,000円 【指揮】アンドレア・パッティストーニ 【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団 【合唱】二期会合唱団 【出演】木下美穂子(アイダ)ほか 【問】iichiko総合文化センター Tel:097-533-4004

Conductor
Andrea Battistoni
指揮者:アンドレア・パッティストーニ

イタリア語上演・日本語字幕付き/新制作ローマ歌劇団提携公演



大きな目玉となるでしょう」と期待を寄せました。

大分での公演は全国縦断の千秋楽。稀代の指揮者と豪華なキャストが贈る壮大な舞台をぜひお見逃しなく!

若き天才指揮者によるオペラ『アイダ』、上演!

古代エジプトを舞台に繰り広げられる悲恋を描いた、ヴェルディの最高傑作オペラ『アイダ』。10月28日(日)の上演を前に、指揮者のアンドレア・パッティストーニらが登壇した制作発表会の様子をレポートします。

My Fair Lady



ヒギンズ教授(11/1公演)
寺脇康文

イライザ(11/1公演)
朝夏まなと

イライザ(10/31公演)
神田沙也加

ヒギンズ教授(10/31公演)
別所哲也

脚本・歌詞:アラン・ジェイ・ラーナー
音楽:フレデリック・ロウ
翻訳・訳詞・演出:G2

アンサンブルキャスト

<男性>
石井雅登/上埜内平/川島大典/小南竜平/
石々木直樹/白山博基/菅谷孝介/辰巳智秋/
松村耀生/若泉 亮
<女性>
内田このみ/大月さゆ/木村晶子/木村桃子/
後藤祐香/鈴木結加里/華花/般若愛実/
横岡沙季/吉田玲菜



ピッキング大佐
相島一之



ドゥーリル
今井清隆



フレディ
平方元基



ピアス夫人
春風ひとみ



アインスフォードヒル夫人
伊東弘美



ヒギンズの母
前田美波里

全国
大千秋楽!

Data

「OASISひろば21」開館20周年記念事業
第33回国民文化祭・おおいた2018
第18回全国障害者芸術・文化祭のおおいた大会

ミュージカル「マイ・フェア・レディ」
大分公演(全国大千秋楽)

チケット一般発売 2018年夏予定
【日時】10/31(水)・11/1(木) 18:30開演 【会場】iichikoグランシアタ
【料金】S席7,000円、A席5,000円、B席3,000円※U25割各種半額、未就学児入場不可
【問】iichiko総合文化センター Tel:097-533-4004

関連イベント

大千秋楽公演の直前に、本番のセット&生オーケストラと共に歌って踊ろう!
●ミュージカル「マイ・フェア・レディ」特別体験ワークショップ(予定)
7月~9月
特別体験ワークショップ
10月
ワークショップ受講者によるプレ発表ステージ
11月1日(木)17:30~
ワークショップ受講者による発表ステージ
【募集人数】100名(小学生~一般)
※応募方法等詳細は、4月下旬~5月発表予定
【問】iichiko 総合文化センター企画普及課 Tel:097-533-4004

POINT

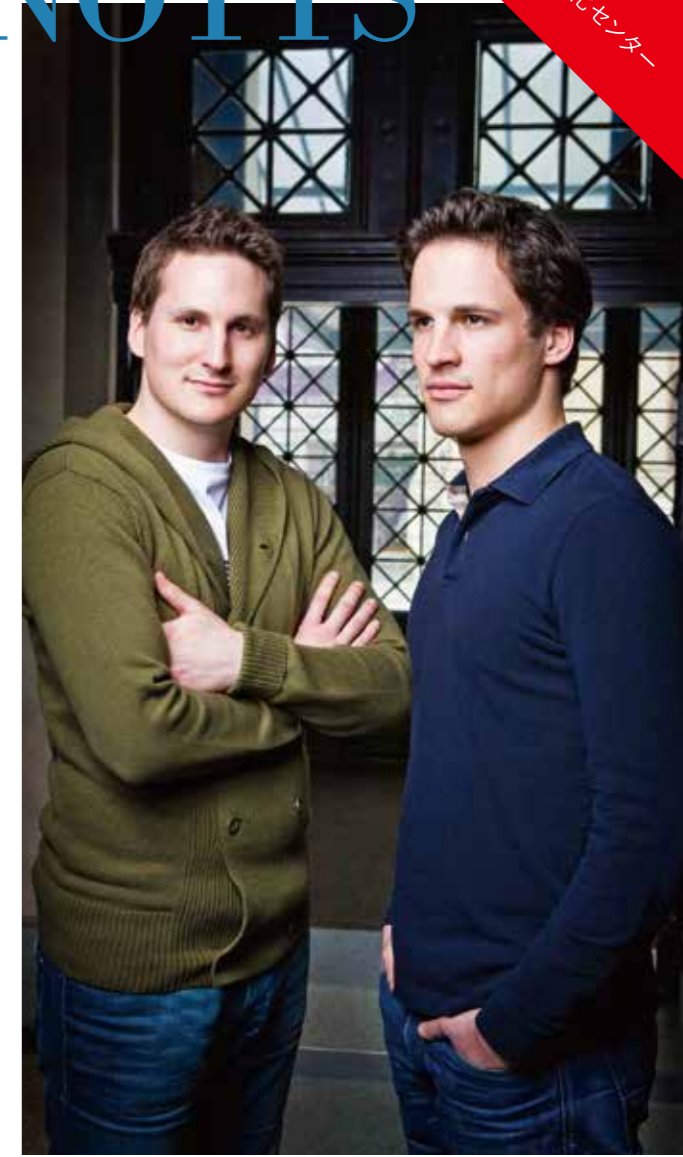
ミュージカル文化を大分に広めるべく、平成22年から注力してきた「ミュージカル体験ワークショップ」、そして28、29年の「OITA BROADWAY MUSICAL THEATER」の集大成として上演。公演の鑑賞のみならず、関連ワークショップやイベントを実際の「マイ・フェア・レディ」スタッフが来県して実施・指導することで、人材育成と更なるミュージカルの普及を目指します。



ミュージカル史に燦然と輝く不朽の名作が、新プリンスを迎え、生まれ変わる

ミュージカル「マイ・フェア・レディ」大分公演

THE CLARINOTTS



ウィーンフィルとベルリンフィルの首席クラリネット奏者 オツテンザマー兄弟 初の大分公演

—お父様との思い出や、教わったことを教えてください。

—クラリネットの好きなところは？

—クラリネットは、何と云っても多様性に富んだ楽器だと思っています。ジャズから民族音楽、そしてもちろんクラシックまで、幅広いジャンルを網羅している楽器です。私にとつての魅力と言えは、多ジャンルにわたる表現の違いを見つけて出し、演奏することへの

—クラリネットは音域も広く表現力も豊かで、大分でも吹奏楽団での愛好者も多い、花形の一つです。特に学生たちに向けてうまく演奏できるコツ、ポイントを教えてください。

—クラリネットは音域も広く表現力も豊かで、大分でも吹奏楽団での愛好者も多い、花形の一つです。特に学生たちに向けてうまく演奏できるコツ、ポイントを教えてください。

—兄弟仲が良いですが、2人でうまくアンサンブルする工夫はありますか？

—お二人はトップオーケストラの首席であり、かつ、ソロやアンサンブル活動も積極的です。それぞれの魅力は？

—お二人はトップオーケストラの首席であり、かつ、ソロやアンサンブル活動も積極的です。それぞれの魅力は？

—大分は海の幸、山の幸とおいしいものがたくさんあります。来日公演も多いですが、日本食で好きなものは？また、日本の楽しみは何でしょうか？

Data
iichiko総合文化センター20周年事業
第33回国民文化祭・おおいだ2018
第18回全国障害者芸術・文化祭おおいだ大会

i i c h i k o presents
ザ・クラリノッツ
エルンスト・オツテンザマー メモリアルコンサート

チケット発売中

[日時]6/26(火) 18:30開場、19:00開演 **[会場]**iichiko音の泉ホール
[料金]一般4,000円[友の会]3,600円]、U25割2,000円(25歳以下)
[問]iichiko総合文化センター Tel:097-533-4004

Daniel Ottensamer ダニエル・オツテンザマー (左)

1986年ウィーン生まれ。2009年カール・ニールセン国際クラリネットコンクール(デンマーク)で優勝。同年ウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者に就任。ソリストとして、NHK交響楽団、ケルン放送交響楽団、ウィーン放送交響楽団、ウィーン室内管弦楽団など共演。またロリン・マゼール、アダム・フィッシャーなども共演多数。アジア各国、アメリカ、ヨーロッパ各地で多くのツアー、マスタークラスをおこなっている。室内楽でも、パーバラ・ボニー、トーマス・ハンブソン、ジュリアン・ラクリン、クレメンス・ハーゲン、シュトイデ弦楽四重奏団と共演。「ザ・フィルハーモニクス」などのアンサンブルでも活躍している。

Andreas Ottensamer アンドレアス・オツテンザマー (右)

1989年生まれ。幼少期よりピアノを始め、ウィーン国立音楽大学でチェロを学ぶ。その後クラリネットに転向、ヨハン・ヒントラーに師事。ウィーン・フィルなどでオーケストラ奏者としてのキャリアを開始。ハーバード大学在学中に、ベルリン・フィル・オーケストラ・アカデミーに入学。その後わずか21歳で、ベルリン・フィル首席クラリネット奏者に就任。現在世界で最も注目を集めるスター・クラリネット奏者として活躍している。アンサンブル・ウィーン=ベルリンのメンバーとしても活躍。2017年2月には、名門デッカとクラリネット奏者として初めて専属レコーディング契約を結び、デッカ・クラシックス・デビューアルバム「New Era」をリリースし、話題となる。

クリストフ・トラクスラー(ピアノ)

コンサート、レコーディング、音楽大学での教鞭、マスタークラスなど多岐にわたる活動を行っている。リサイタルだけでなく、ザ・クラリノッツや、トーマス・ハンブソンとの共演、ソリストとしてウィーン室内管などに招かれている。また、ザ・フィルハーモニクスのメンバーとしても活動している。8歳からピアノを始め、アントン・ブルクナー大学、ウィーン国立音楽大学で学ぶ。これまでに数々の国際コンクールでの受賞歴を誇る。



日本美術界の精鋭作品が集う「日展」が8年ぶりに大分で開催

111年もの歴史を誇り、数々の名作、美術家を世に送り出してきた日本最大の公募美術展「日展」。大分では実に8年ぶりの開催となる今回の巡回展について、日本芸術院会員で日展副理事長を務める大分市出身の洋画家・佐藤哲さんに、開催への思いを語っていただきました。

—「日展」では、一般公募も会員作家も、出品は1人1作品と決まっています。そこは、中山忠彦先生をはじめ美術界を代表する巨匠から、第一線で活躍中の中堅・新人まで、世代を超えた真剣勝負の場。それぞれの作家のその年の渾身を込めた作品が一堂に会するのは、「日展」ならではの醍醐味ではないでしょうか。

—見どころを挙げるとしたら、どのようなところでしょうか？

—佐藤さんご自身は今回どのような作品を出品されるのでしょうか？

—佐藤さんご自身は今回どのような作品を出品されるのでしょうか？



佐藤 哲《冬の陽》2017

Data
第33回国民文化祭・おおいだ2018
第18回全国障害者芸術・文化祭おおいだ大会 応援事業

改組 新 第4回 日展 大分展 日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書

[日時]4/5(木)~5/6(日) ※休展日なし **[会場]**大分県立美術館 1階 展示室A/3階 展示室B **[料金]**一般1,200(1,000)円、大学・高校生700(500)円 ※()内は20名以上の団体料金。中学生以下は無料 **[問]**大分県立美術館 Tel:097-533-4500

主催:改組新第4回日展大分展実行委員会、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、大分合同新聞社、OBS大分放送
共催:公益社団法人日展
協賛:大分航空ターミナル株式会社、株式会社大分銀行、株式会社オーシー、株式会社日建コンサルタント、株式会社まるひで

関連イベント
●ギャラリートーク……4/13(金)、20(金)、27(金)、5/4(金・祝) 各日18:00~19:00

—「日展 大分展」開催にあたり、概要と意気込みを教えてください。

—「日展 大分展」開催にあたり、概要と意気込みを教えてください。

—日展作品の展示ボリュームからすると会場のスペースが手狭に感じられ、その後、なかなか開催したくても実現することができませんでした。私1人で解決できることではないので、今回いろいろなタイミングが重なって開催のご縁をいただき、本当にうれしいですね。

—日展は、常に日本美術界の中核を担う場として、数々の優れた芸術家を輩出してきました。大分県からも、朝倉文夫、福田平八郎、高山辰雄、岩澤重夫といった名だたる作家たちが偉大な功績を残しています。



プログラム(予定)

W.A.モーツァルト
アイネ・クライネ・ナハトムジークより

W.A.モーツァルト
交響曲 第40番 ト短調 K.550より 第1楽章



マルタ・アルゲリッチ ©Rikimaru Hotta



5/24(木)

**別府アルゲリッチ音楽祭実行委員会主催
アルゲリッチによる教育プログラム**

“子どもたちに分け隔てなく音楽に触れる機会を作りたい”というアルゲリッチの希望により実現した教育プログラム。昨年に引き続き、水戸室内管弦楽団より豪華講師を迎えてジュニアオーケストラにレッスンをを行い、その成果をお披露目します。

**大分県芸術文化スポーツ振興財団共催事業
子どもによる子どものためのコンサート**

【会場】iichiko音の泉ホール 【時間】開場18:30/開演19:00/終演予定20:00
【料金】無料(要応募・4/20締切必着 応募方法はホームページをご覧ください)
【出演】iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ、川瀬麻由美(指揮)、iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ芸術監督) 【講師】豊嶋泰嗣(ヴァイオリン)、原田禎夫(チェロ)、ラデク・パボラーク(指揮)
【問】アルゲリッチ芸術振興財団Tel:0977-27-2299
http://www.argerich-mf.jp



6/15(金)~7/22(日)

**めくるめく夢の世界へようこそ！
今年一押しの現代アート展**

『おおいた大茶会』をテーマに秋から始まる国民文化祭。OPAMでは一足早く、「アート&デザインの大茶会」と題して、開館当初より親しまれているアトリウム作家、マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイによる展示を行います。デザインと現代アートの第一線で活躍する三人の作家が、新作・旧作に加え、本展特別の設えを織り交ぜたインスタレーションをお届けします。オランダデザイン界の貴公子、マルセル・ワンダースは、ロマンチックなデザインプロダクトや映像によって「幻想の間」を創り出します。空間を変える布を作り続ける須藤玲子は、新感覚こいのぼりによって、手ざわりと浮遊感をお楽しみいただける「触感の間」を生み出します。現代アーティストのミヤケマイは、インタラクティブな展示によって、観賞者がアートとともに思いをめぐらせる「瞑想の間」を創ります。感性を刺激する現代版大茶会を、どうぞお楽しみください！

**アート&デザインの大茶会
マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイ**

【会場】大分県立美術館 1階 展示室A 【時間】10:00~19:00 ※金・土曜は20:00まで(入場は閉館の30分前まで) 【料金】一般 1,000(800)円 / 大学・高校生 500(300)円・()内は前売および20名以上の団体料金・中学生以下は無料・大分県芸術文化友の会びびり KOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金・障がい者手帳等をご提示の方とその付添者1名は無料・学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。 【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500

ギャラリートーク

【日時】6/29(金)・30(土)・7/7(土)・14(土)・21(土)、金曜は16:00~17:00、土曜は14:00~15:00
【会場】大分県立美術館 1階 展示室A ※申込不要 ※要観覧券



マルセル・ワンダース



マルセル・ワンダース《モンスター・チェア》 Courtesy of Marcel Wanders



須藤玲子《こいのぼり》2014年
フランス国立ギメ東洋美術館



須藤玲子



ミヤケマイ



ミヤケマイ《必然》2013年 写真：繁田諭

EXPERIENCE
EVENT INFO.

イベントインフォメーション

五感を刺激する様々なイベントが盛りだくさん！



6/30(土)

プロ吹奏楽団によるクリニックも開催

日本が世界に誇るプロの吹奏楽団、「東京佼成ウインドオーケストラ」。今回はコンサートの前後に、メンバーと指揮者の大井剛史氏らを講師に迎えて行う、吹奏楽クリニック「吹奏楽塾」も開催します。5月26日に合同ステージで一緒に演奏するためのレッスンや見学、演奏のポイント等の指導など、4つのコースに分かれ勉強します。いずれも事前申し込みが必要です。

**東京佼成ウインドオーケストラ
大分公演~吹奏楽塾~**

【会場】iichikoグランシアタ 【時間】開場13:15/開演14:00 【料金】S席5000円、A席4,000円、B席3,000円、U25割各半額 【指揮】大井剛史 【出演】東京佼成ウインドオーケストラ 【問】iichiko総合文化センターTel:097-533-4004
●13:45ミニ・クリニック(2018年 吹奏楽コンクール課題曲より)

吹奏楽塾 5/26(土)14:00~17:00、6/29(金)時間未定
6/30(土)10:30~12:30/16:30~17:30
※詳細はチラシを参照。受講にはチケットの提示が必要です。



指揮：大井剛史 ©Atsushi Yokota



昨年の吹奏楽塾より

©Atsushi Yokota



指揮者コース



出演者コース



7/23(月)

**九州では大分公演のみ！
親子3人での襲名披露公演**

八代目中村芝翫が、息子の四代目中村橋之助と三代目中村福之助の3人で襲名披露公演を行います。演目は、三遊亭円朝の人情噺を劇化した、江戸っ子の人情味あふれる世話物の名作「人情噺文七元結」と、可笑し味の中にも「松羽目物」の品格を漂わせる人気舞踊「棒しばり」。親子3人での「襲名披露口上」と併せてお楽しみください。

**松竹大歌舞伎 iichiko presents 大分公演
中村橋之助助八代目中村芝翫(しかん)親子同時襲名公演**

【会場】iichikoグランシアタ 【時間】昼 開場13:00/開演13:30、夜 開場17:30/開演18:00 【料金】GS席10,000円、S席7,000円、A席5,000円、B席3,000円
【演目】一、人情噺文七元結、二、襲名披露口上、三、棒しばり
【問】iichiko総合文化センターTel:097-533-4004

歌舞伎レクチャー

歌舞伎をもっと知りたい、
楽しみたいという方、
必見のレクチャーです。

6/2(土)
①11:00~12:30 ②14:00~15:30
※各回とも内容は同じです
【場所】iichiko Space Be 映像小ホール
【講師】葛西聖司 【料金】一般500円、学生無料



葛西聖司



展示室B



©Hiroyuki Hirai

貸出可能時期
2019年2月~9月
※詳しい時期はお問い合わせください

貸出可能場所
1階 展示室A(973.14m)または
3階 展示室B(900.16m)
※展示室はそれぞれ、全体、3/4、1/2、
1/4の広さでご利用いただけます。

利用料金(1日)
全体:37,000円、3/4:27,750円、
1/2:18,500円、1/4:9,250円
※貸出期間は原則月曜から日曜まで

展示作品や作業については制限等もござりますので、まずはお問い合わせください。



作品を飾るには広すぎるし！
展示室は4パターンの広さでご利用いただけます。



でも！グループ展じゃないと使えないのでは！
いえいえ、個展での利用も可能です！

展示会をしてみませんか？
大分県立美術館の展示室は、美術館が主催する展示会だけでなく一般の方への貸出しも行っていきます。ぜひ、大切な作品を広くとした展示室に飾り、たくさんの方に見てもらいませんか？

使い方もいろいろ！
交通の便も！
貸出施設情報
美術館管理課
施設管理担当
tel.097-578-6435



世界三大ピアノの一つである「ペーゼンドルフファー」。その中でも最上位機種「モデル260 Imperial」。通常のピアノ鍵盤数(88鍵)に対し、このモデルは低音域に9鍵拡張し、97個の鍵盤があります。この低音域は「エクストラベース」や「エクステンドキー」と呼ばれ、一般の曲の演奏時に弾き間違えないよう、白鍵も黒く塗られています。

その音色は「至福のピアノシシモ」と呼ばれ、オーケストラを思わせる色彩豊かで伸びやかな音が響く低音域が魅力のピアノです。
iichiko総合文化センターでは、このピアノの試奏会を行なっています。ぜひ弾いてみませんか？

「ペーゼンドルフファー」
モデル260
世界三大ピアノの一つである「ペーゼンドルフファー」。その中でも最上位機種「モデル260 Imperial」。通常のピアノ鍵盤数(88鍵)に対し、このモデルは低音域に9鍵拡張し、97個の鍵盤があります。この低音域は「エクストラベース」や「エクステンドキー」と呼ばれ、一般の曲の演奏時に弾き間違えないよう、白鍵も黒く塗られています。

使い方もいろいろ！
交通の便も！
貸出施設情報
iichiko
総合文化センター
tel.097-533-4003

美術に出会う機会の少ない地域・学校で、美術館が出張授業を行いました。

平成29年度のアウトリーチの取り組みの中から、今号では、美術館まで遠い地域や、視覚に障がいがあり色などをとらえにくいなど、様々な事情で美術に出会う機会の少ない学校の中から、姫島村立姫島中学校と大分県立盲学校、大分県立聾学校で行われた内容を紹介します。

地域の石から美術を感じる

姫島中学校では、地域の石から絵の具をつくるプログラムが実施されました。姫島は7つの火口からできた火山の島。海岸にいくと様々な色の石があります。砕いてできた顔料の色はとても美しく、みんなで作った色を並べて鑑賞すると美術館の展示ようになります。今回は、この顔料にリンシードオイルを入れて、練り、油絵の具にして絵を描きました。生徒たちは絵の具づくりを通して、姫島の自然の美しさを体感していました。



「さわる・ふれる」で美術を感じる

盲学校では、手で触って楽しむ美術鑑賞プログラムが実施されました。今回は、青木美歌氏(ガラスを素材とした美術家)に特別にお願いして、触れて鑑賞する教材(作品)を制作してもらいました。大きさ、重さ、形、素材感、細かな凹凸などを、直接感じながら鑑賞していました。児童は美術館スタッフと一緒に、「植物のタネのような形かな? たまねぎのような形かな?」など、お話しを楽しみながら作品のイメージをつかんでいきました。

全身を使って美術を感じる

聾学校では、ビニール袋を素材とした美術体験「ぼわんぼわんでいこう!」が実施されました。ビニール袋は、身近な素材ですが、空気をつかまえることができます。小さなビニール袋に空気を詰めてボールのように遊んだり、抱き枕のようにして一緒に寝ころがったり。最後は、5m級の大きなビニール袋に空気を詰めこんで、上に乗ったり、下にもぐったりして、空気のカタチを身体全体で感じとっていました。



教育普及グループ 特別ワークショップ・レクチャー「植物をめぐる7つのお話」

生活の中の植物、色材としての植物、薬としての植物、色と形の魅力、匂い、触感、そして命そのものとその力(パワー)。昨年の11月から今年の3月までの5カ月間、植物を7つの観点から巡るワークショップ形式のレクチャーを開催しました。今号では、2・3月に行われた其の五〜七を紹介しします。

2/17(土) -其の五- 賀来飛霞(かくひか)の油布岳採薬記

郷土の本草学者の写生画に触れる、貴重な体験

幕末の本草学者・賀来飛霞の写生画を通じて人物像や業績などに迫る、県立歴史博物館平川毅氏によるレクチャー。参加者が本物の写生画を手にとって鑑賞できる貴重な体験もあり、繊細な描写や色使いなどを身近で堪能。郷土縁の本草学者の偉業を称えました。



3/3(土) -其の六- 植物と薬効・人間と植物の関係に迫る

薬草の効能、食べ方についてのレクチャー

薬物博士でおくすり研究会の代表・矢野忠則氏の、「薬草の力」についてのレクチャーが行われました。非常食としての薬草や効能、おいしい食べ方についての説明のほか、薬草の匂いをかいだり薬草茶を試飲することで、薬草の力を再確認できました。



3/17(土) -其の七- 素材と造形・命の繋がりを求めて

アイスランドとOPAMをスカイプでつなぐ、初の試み

イベント最終回の講師は、アイスランド在住のガラス美術家・青木美歌さん。植物の花粉が受粉した瞬間や、植物の細胞、粘菌、ウイルスなど目に見えない「生命の在り様」をテーマに作品を制作しています。レクチャーでは、過去の展示会から作品の世界観を紐解いたほか、青木さんが撮影した現地の草花などの画像がビデオレター形式で紹介されました。さらにスカイプを用い、OPAM初となる海外生中継が実現! スクリーンに現れた青木さんから現地での制作や生活の様子など直接話を聞くことができ、時差9時間と遠く距離がありながらも参加者は親近感を感じたワークショップ・レクチャーとなりました。



大分県立美術館のレポート

OPAM report



宇治山哲平《王朝(絵画No.358)》1974年



糸園和三部《鳥と青年》1959年



布は友達〜つぎつぎパッチを前に巻く 2015年のワークショップより

OPAM

4/13(金)〜6/5(火)

*休展日 5/9(水)

美術作品をくらべて楽しむ新しい見方や魅力を発見

美術作品には、さまざまな表現があります。たとえ制作された時代や場所が異なる作品でも、色、形、技法、テーマなど、比較してみると興味深いポイントはたくさんあります。古典と現代、東洋と西洋などをキーワードに、多種多様な作品をシンプルに比べながらお楽しみいただけます。

コレクション展I 「くらべる美術」

【会場】大分県立美術館3階 コレクション展示室 【時間】10:00〜19:00 ※金曜・土曜は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
【料金】一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円
【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500

ギャラリートーク

【日時】4/22(日)、5/13(日)、5/27(日) 14:00〜15:00
4/27(金)、5/25(金) 17:00〜18:00
【会場】大分県立美術館3階 コレクション展示室
※申込不要 ※要展覧会観覧券

OPAM

6/8(金)〜7/31(火)

*休展日 7/4(水)

人間の内面にフォーカスした感受性豊かな作品世界

現代生活の中で人々は孤独や不安を人知れず抱えるもの。そうした心情は画家にとっても大いなるモチーフとなってきました。コレクション展IIでは大分を代表する作家による、人間の内面を横々に表した作品を通して、心に癒しをもたらす美術の魅力を紹介しします。

コレクション展II 「内なるものを見つめて」

【会場】大分県立美術館3階 コレクション展示室 【時間】10:00〜19:00 ※金曜・土曜は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
【料金】一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円
【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500

ギャラリートーク

【日時】6/10(日)、6/24(日)、7/8(日)、7/22(日) 14:00〜15:00
6/29(金)、7/27(金) 17:00〜18:00
【会場】大分県立美術館3階 コレクション展示室
※申込不要 ※要展覧会観覧券

OPAM

6/8(金)〜6/21(木)

布の多様性を体験

企画展「アート&デザインの大会」(6/15(金)〜7/22(日))にあわせて、教材ボックスD「マテリアル&テクニク・ボックス」から、須藤玲子さんの布を特別展示します。須藤さんはアトリウムを飾る《ユーラシアの庭「水分峠の水草」》を折り紙織で制作しました。伸び縮みする折り紙織を中心に、須藤さんのデザインした23種類の布とサンプル生地他、県立盲学校でも使ったコースターなど、一挙公開します。

教育普及グループ教材ボックス特別展示 『NUNONUNO いろいろ』

【会場】2F教育普及スペース(アトリエ)
【時間】開館時間内
【料金】無料 自由観覧
【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500

ワークショップ・レクチャー

「見る楽しい教材ボックス「NUNONUNOいろいろ」

「朝のおとなの1010講座」

【日時】6/19(火) 10:10〜11:10

【定員と対象】大学生から一般15名程度 【参加費】無料

「夜のおとなの金曜講座」

【日時】6/8(金)・15(金) 18:30〜19:30

【定員と対象】中学生から一般15名程度 【参加費】無料

大分県立美術館
2F
café Charité
シャリテ
【営】11:00〜17:00(LO16:30)
※ランチ14:00まで【休】なし
Tel:097-578-7788
1F モバイルカフェ【営】10:00〜19:00、
金・土曜〜20:00【休】なし



きつき紅茶350円、
ティーバック500円(共に税込)

モバイルカフェ限定
緑茶の特産地である杵築市の茶葉、「べにふうき」を使った手作り紅茶。栽培量が少なく、幻の紅茶と呼ばれており、濃い紅色と高い香気が特徴です。10袋入りのティーバックも販売しています。



苺のショートケーキ 650円
(コーヒーセット950円、
紅茶セット1000円)
※なくなり次第終了

6月末までの
期間限定デザート
自社農園で育てた新鮮ないちごをトッピングしたショートケーキは、ふわり軽い口当たり、いちごの香り豊かなクリームで、優しい味わいです。いちごジャムのソースとラズベリーの果肉もアクセントに。

大分県立美術館
1F
OPAM
Museum Shop
【営】10:00〜19:00、金・
土曜〜20:00【休】なし
Tel:097-529-5177



◆「久恒山林のスギアロマ」
1404円
中津市の「環境に優しい森づくり」から生まれた、スギやヒノキの葉枝などが原材料。水蒸気蒸留法で抽出して生成した、無添加、100%ナチュラルな国産アロマです。精油ミニお試しセット2052円のほか、贈り物にぴったりな茶セット1080円、ポストカードセット1620円などを取り揃えております。

ミュージアムの1階にあるショップでは、大分県内の郷土の品や地元アーティストとコラボレーションしたOPAMオリジナル商品、書籍、文具やポストカードなどの小物まで、幅広く取り揃えております。また、企画展・共催展ごとに、期間限定で関連グッズも並ぶので、鑑賞の記念におすすめてです。

自分用にも欲しい!
個性的な商品がたくさん!
ART
スーパーニール
※金額はすべて税込

すべての出演者が輝く
夢のステージに拍手喝采

心に染み入る音色で魅了する
1年間の集大成

3/11(日)
第2回 OITA BROADWAY
MUSICAL THEATER

公募で集まった県内在住の80名の出演者は、7~70歳という幅広い年齢層。約半年の稽古を重ねた夢のミュージカルが、ついに本番を迎えました。ステージでは、アニメの「Tomorrow」や美女と野獣の「Belle」など、聞き覚えのあるブロードウェイミュージカルの傑作16演目を次々と披露。友達や会社の同僚、母親などが、スポットライトを浴びてステージで輝く姿は感動ものです。観客からも「友達の表情が、いつもと違ってすごかった」や「お母さんがとてもイキイキとして、楽しんでいた。私もミュージカルをやってみたい!」などの声が聞かれました。公演後はスタンディングオベーションの嵐、会場の熱気はいつまでも冷めやらぬ様子でした。



3/25(日)
iichikoグラランシアタ・ジュニアオーケストラ
第9回定期演奏会

総勢83名、小学校低学年から大学生までの幅広い世代の団員で構成されたジュニアオーケストラ。1年という歳月をかけて練習を重ね、みんなで創り上げた成果を発表する定期演奏会も、今回で9回を数えました。再共演となる船橋洋介氏を指揮に迎え、大人顔負けの、勇壮かつ繊細な音色で聴衆を魅了。さらに別府市出身のピアニスト・渡邊智道氏と一緒に、ピアノ協奏曲にも初挑戦しました。すべての演奏を終えると、会場は大きな拍手と歓声に包まれ、団員たちも満足げな表情を浮かべていました。



1/10(水)
ワンコインリレーコンサートVol.5
フルート



人気のワンコインリレーコンサート、今回はアンサンブル・リネットがフルート四重奏を演奏! 県立美術館で同時期に開催されていた「イサム・ノグチ展」に合わせた、大分大学清水慶彦准教授作曲の「地球の骨 イサム・ノグチ賛」の初演や、有名なクラシック音楽の演奏、ユーモラスな演出など幅広い音楽、笑い溢れる雰囲気会場は大いに盛り上がりました。

2/4(日)
舞台メイクワークショップ



今年の「舞台メイクワークショップ」では、テレビCMや舞台などで有名女優、タレントのメイクを担当する、大分県出身の赤松絵利さんを講師に迎えました。赤松さんによる「舞台映え」するメイク指導に熱心に耳を傾ける参加者たちは、持参した道具を使って実際にメイクを施しました。その後行われたフォトセッションでは、いつもと違う自分になりきり、撮影に挑みました。

2/3(土)
ウェールズ弦楽四重奏団
ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会 第2幕



2回目となる今回の弦楽四重奏曲の演奏会は、ベートーヴェンの初期・中期・後期の3つの時代が楽しめるよう考えられたプログラム構成で、演奏はダイナミクスが豊かで聴きごたえがあり、一般的なイメージの厳格なベートーヴェンより、優しく軽やかだったのが印象的でした。今回もウェールズ弦楽四重奏団の新しい解釈による意欲的な演奏を堪能でき、聴きごたえのある演奏会となりました。

2/24(土)・25(日)
邦楽のススメ 紙切り・太神楽編



「紙切り」を林家楽一さんが、「太神楽」を翁家助さんが教えてくれる珍しい邦楽のワークショップには、前日の九重公演に続き、子どもから年配者まで多くの参加者の姿が。始めは苦戦していた参加者も、師匠陣が伝授するコツをつかむと途端に上達。体験した後は、両師匠による芸の披露も堪能しました。実際に伝統芸能を体験してプロの技を間近で楽しめる、充実のワークショップとなりました。

iichiko総合文化センター&
大分県立美術館OPAMのレポート

国東半島の鬼会面を一堂に展示



12/16(土)~1/8(月・祝)
六郷満山開山1300年記念
「鬼会面一鬼と仏が福を招くー」

718年、仁聞菩薩が開基したと伝えられる国東半島に点在する六郷満山が、2018年に開山1300年の節目を迎えました。その記念事業として、六郷満山の各寺院で保管されている貴重な鬼会面や鬼会仏具、写真パネルなどを展示するほか、奈良国立博物館館長と興津寺の住職による講演会を開催。神仏習合の六郷満山文化を広く紹介しました。

漂泊の旅の中で生まれた作品の数々



2/9(金)
内覧会

湯布院で生涯を終えた詩人画家・佐藤溪と、かつて二豊路を旅した漂泊の俳人・種田山頭火の作品や資料、226点を集めた企画展。初日にびびメンバーとメディア向けの内覧会を行いました。余情豊かな山頭火の句と、時代によって作風が異なる佐藤溪の絵画や詩、家族に宛てた書簡など、旅とアートの関わりを絵と言葉から辿る展示に、来場者は見入っていました。

鏡の向こうにいるのは誰?
ちよっぴりダークな一幕も!



1/20(土)・21(日)
かがみのかなたはたなかのなかに

「鏡の中にはどんな世界が広がっているの?」近藤良平、首藤康之、長塚圭史、松たか子ら演劇界・ダンス界で活躍する魅力的なキャスト達が集結した本公演。開演前のロビーに軍服姿の4人が現れたり、こちらの世界とあちらの世界は、シンクロしているようだったり...。その日常から離れた不思議な「鏡」の世界に、たっぷり魅了されました。

音楽とパフォーマンスの花が咲き誇る



3/21(水・祝)
OASIS ひろば21スプリングステージ

「第33回国民文化祭・おおいた2018」「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」200日目のイベント。東京藝術大学を卒業し活躍する、県出身の渡邊智道さんと朝来桂一さんのジョイントコンサートや箏曲の調べ、フルートとギターデュオによる軽やかな音色、躍動感あふれるミュージカルで会場全体が大きな歓声で包まれました。

作品に対する愛情が伝わる座談会



2/18(日)
座談会「旅と芸術、佐藤溪と山頭火を語る」

元佐藤溪美術館館長の高橋鶴子氏と山頭火ふるさと会長の窪田耕二氏、そして新見館長による座談会。超満員の会場では、2人の作品との出会いの魅力、人物像などが語られました。高橋氏の「1人の画家が描いたものとは思えないほど表現が多様多様」という言葉や、窪田氏の「山頭火の句は人を魅了する。コピーライターのように」という言葉が印象的でした。

山頭火の俳句を知り、俳句を詠む



3/3(土)
ワークショップ「山頭火の世界を味わう」

竹田市民館竹田分館で行われたワークショップには、講師に杵築市出身の俳句作家・藤原嘉久氏をお招きしました。山頭火の生涯や俳句の紹介の後、実際に参加者が俳句作りにチャレンジ。短時間で優れた俳句を詠んでいました。作品例「落ちる滝にまっすぐツララ」「春の水がんで汲めり裾濡らし」「イノシシかな、あッ猫だったアスファルト」ほか多数。



好評開催中!

Free Talk Class

大分県に所属する国際交流員とお話しましょう!

「国際交流員と話そう!」が1月より定期開催になりました。外国語を学びたい人や外国語で話したい人など、どなたでも気軽に参加できます。4名の国際交流員と楽しくお話ししましょう。

言語	国際交流員
英語	Sheridan McKisick さん Sarah Backley さん
韓国語	金 眞雅 さん
中国語	方 応梅 さん

定員: 各10名(先着順)
場所: iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ
参加費: 無料
申込先: in@emo.or.jp
備考: 事前に予約をしてください。申込期限は1週間前です。詳細が決まり次第、HP等でお知らせします。

～5/1(水)

JICAボランティア2018年度春募集
青年海外協力隊、シニア海外ボランティア
https://www.jica.go.jp/volunteer/application/
⑧ JICAデスク大分 ☎097-533-4021

4/11(水) 18:00～20:00

青年海外協力隊ナビ@おおいた

⑧ iichiko総合文化センター 地下1階 アトリウムプラザ
⑧ JICAデスク大分 ☎097-533-4021

5/9(水) 18:00～20:00

青年海外協力隊ナビ@おおいた

⑧ iichiko総合文化センター 地下1階 アトリウムプラザ
⑧ JICAデスク大分 ☎097-533-4021

6/13(水) 18:00～20:00

青年海外協力隊ナビ@おおいた

⑧ iichiko総合文化センター 地下1階 アトリウムプラザ
⑧ JICAデスク大分 ☎097-533-4021



無料相談

●在任外国人のための無料相談

毎月第1日曜(ライフサポート主催) ④ 13:00-16:00

6/3(日) ※5月はお休みです ※日本語・英語以外の方は2日前までに要予約

毎月第3水曜 ④ 13:00-16:00

4/18(水)、5/16(水)、6/20(水) ※日本語・英語以外の方は2日前までに要予約

●タガログ語無料相談

毎月第1土曜、第3火曜 ④ 13:00-16:00

4/17(火)、5/12(土)・15(火)、6/2(土)・19(火)

●中国語無料相談

毎週木曜 ④ 10:00-13:00

4/12(木)・19(木)・26(木)、5/10(木)・17(木)・24(木)、31(木)、6/7(木)・14(木)・21(木)・28(木)

※各無料相談日については変更になることがあります。

What's

おおいた国際交流プラザ

おおいた国際交流プラザは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく」多文化共生社会の実現に向け、様々な講座やイベントを開催しています。

2/24(土) 国際理解講座5 ウェールズ編

開催場所: iichiko総合文化センター 中会議室 1



世界ランキング7位のラグビーチームを有するウェールズについての知識を深める国際理解講座。今回はウェールズ政府日本代表事務所の岡田五郎氏と、大分在住10年になるウェールズ出身の英語教師ケティ・バスク氏がそれぞれ、ウェールズの生活文化やラグビーとの関係について講義し、ラグビーは、その歴史の深さから「国技」ともいえるほど大切なスポーツであることが分かりました。簡単なウェールズ語講座も行われたことで会場は終始にぎやかで、質問も活発でした。

3/10(土) 外国語図書無料配布

開催場所: おおいた国際交流プラザ



おおいた国際交流プラザに寄贈された外国語の中古本を無料で配布する、1年に一度のイベントが開催されました。小説や美術本、テキストブック、マンガや文庫本のほか、子供向けの絵本など、NGO団体や留学生が寄贈した本が435冊並べられ、10時のイベント開始と同時に、みるみるうちに本がなくなっていきました。参加者は、「いろいろな言語の本があるのでびっくりしました。スペイン語が分かるので、今日はスペイン語の本をもらいました」と嬉しそうに話していました。

おおいた国際交流プラザ

iichiko総合文化センター B1F ☎097-533-4021 http://www.oitaplaza.jp

Twitter @oita plaza Facebook oitaplaza



1/5(金)～ Free Talk Class (3/2(金)撮影)

開催場所: おおいた国際交流プラザ



英語で、出身や職業、家族についてなど自己紹介しました。参加者は英語を話したい人や学びたい人、海外の文化を知りたい人など様々で、中には2019年ラグビーW杯大分開催での語学ボランティアを目指している人もいました。

2/10(土) 日本語登録ボランティア スキルアップ講座

開催場所: iichiko総合文化センター 中会議室2



今回のスキルアップ講座は、県内の日本語教室や国際関係団体を対象としました。講師には多文化共生の先進的な取組をしている佐賀県から、地域交流部国際課 多文化共生コーディネーターの北御門織絵氏を招聘。始めに北御門氏による佐賀県の紹介と在住外国人と地域住民の現状、多文化共生の地域づくりのための具体的な取り組みを事例とした講義が行われました。その後、今後の課題を参加者に考えてもらい、みんなで共有するグループワークを行い、大分県でもできる直近の課題などを話し合いました。



マレーシアと大山町との繋がりについて。1989年にJICAの研修でマレーシアから研修員21名が来日し、九州各地で農業技術などを学ぶために約1カ月間滞在。大山町では一村一品の視察やホームステイを体験しました。昨年の3月、元研修員の4名が大山町を訪れ、当時の再会を果たしました。そして今年2月には大山町の方が、元研修員に会いにマレーシアを訪ね、今後も行き来が続いていこうという関係が続いていきました。私達の子ども、大山町のご家族の子どもの代、更に次の世代へとと仰っていました。研修をきっかけにうまれた絆は今も続いています。個人的にもマレーシアは好きな国の一つです。食べ物も美味しくて、人々とはとても親切です。親日の方が多いように思えます。食べること、おしゃべりが大好きで、夕食後のおやつもあつたりします。昨今、マレーシアから日本へ訪れる観光客が増えているそうです。日本からもマレーシアへ訪れる人が増え、交流が深まることを期待したいと思います。



6/17(日)

【開演】14:00 【終演】16:00

別府市民フィルハーモニア管弦楽団 第25回定期演奏会

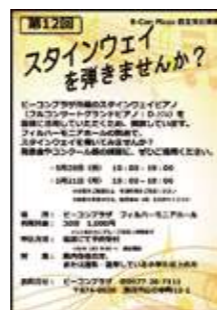
【出】指揮: 後藤龍伸 クラリネットソロ: 野田 祐介
【料】入場料(予定): 一般1,000円、小・中・高校生500円(前売・当日)
【所】別府ビーコンプラザ「フィルハーモニアホール」
【問】☎0977-26-7111

6/17(日)

【開演】①11:30 ②14:00 【終演】①12:30 ②15:00

きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル ソドー島のたからもの

【出】安藤玲奈、松見裕子、佐々木央、高松修司、治田敦
【料】一般: 2,800円 友の会またはお得なファミリー券(4枚以上): 2,400円 ※2歳以上有料/全席自由
【所】パトリア日田 大ホール
【問】☎0973-25-0000



5/20(日)・21(月)

【開演】10:00 【終演】19:00

スタインウェイを弾きませんか?

【料】1,000円(30分)
【所】別府ビーコンプラザ「フィルハーモニアホール」
【問】☎0977-26-7111

5/11(金)

【開演】19:00 【終演】21:00

DRUM TAO 2018 RHYTHM of TRIBE 時空旅行記 公開リハーサル公演

【出】DRUM TAO
【料】5000円/全席指定 ※6歳未満入場不可
【所】パトリア日田 大ホール
【問】☎0973-25-5000

5/12(土)

【開演】15:00 【終演】17:00



4/28(土)

【開演】14:00 【終演】15:00

ホルト季節のプログラムvol.1 新緑コンサート フルートの名手ジュゼッペ・ノヴァが奏でるオペラの幻想 ～イタリアの風に乗って～

【出】ジュゼッペ・ノヴァ、土師さおり
【料】一般無料/全席自由 ※4歳以上入場可
【所】J: COM ホルトホール大分 1F 小ホール
【問】☎097-576-8877

OITA HALL NAVI

おおいたホールナビ
大分県公立文化施設協議会 加賀館が主催する 舞台芸術公演情報

びび的ライフスタイルのススメ



62歳、女性の
KOTOBUKI会員(年会費10,000円)
Cさんのケース

東京国立博物館の国宝・重要文化財を鑑賞しに、趣味仲間のお友達とOPAMへ。国宝が放つ本物の空気感に思わずため息が、OPAMで感性を磨いて、趣味の制作にも活かしていこうかしら。

例えば 年4回×(企画展1,000円+コレクション展300円)♪
=5,200円が0円!

図録1冊進呈=2,700円(過去の展覧会図録参考価格)が0円!

初めてのオペラ鑑賞にチャレンジ! エジプトを舞台にした、世界で最も人気の高いオペラ「アイダ」が大分に。凱旋の合唱の迫力と繊細さの度に♡一般発売の1週間前びび先行予約とチケット割引で楽々とお得に♪

例えば オペラS席一般11,000円

▶びび割(10%OFF) 9,900円

1,100円もお得!



会員特典でもらった駐車場割引が
5,000円分(25時間分)もついているから便利♪

びびBOOKに掲載されているSHOPで様々な特典も。

例えば 食事後5%OFF、ドリンク1杯やデザートのサービス、温泉入浴料無料...等

県内全域で約90店舗の特典を掲載!

他にも様々な特典で皆様の芸術文化ライフをバックアップします♪

大分県芸術文化友の会



特典がいっぱい!

びびメンバー大募集!

びびとは、大分県立美術館(OPAM)とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの皆さんに楽しんでもらうメンバーシップです。

● 有料会員特典内容の一例

特典1
先行予約
ができる

特典2
チケット割引
がある

特典3
鑑賞割引
がある

特典4
駐車場券
進呈

特典5
各種
サービス
がある

iichiko総合文化センターが主催、共催または指定する公演のチケットが一般発売前に10%割引等メンバー価格で購入できます。※主催の公演であっても、公演やチケットの種類によっては特典の内容が異なる場合があります。

大分県立美術館(OPAM)主催の企画展の無料鑑賞や内覧会ご招待など。

メンバー有効期限内、法人は40時間(8,000円分)、KOTOBUKIは25時間(5,000円分)、TAKASAGOは10時間(2,000円分)の駐車場券を進呈します。

アーティストとの交流会等の各種イベントご招待、大分オアシスタワーホテルや県内店舗優待サービスなど。

● メンバーステージと年会費

法人	KOTOBUKI	TAKASAGO	UME	MEJIRO
50,000円(1口)	10,000円	5,000円	2,500円	無料

※メンバー期間は入会日または更新日から1年経過した日の属する月の月末までです。

- ◎入会は随時受け付けています。
- ◎メンバーカードは、会費の納入を確認後、1~2週間後に郵送いたします。いったん納められた会費の払い戻しはいたしません。
- ◎特典内容はメンバーステージによって異なります。



今回の表紙の写真は...
iichikoグランシアタ1階 ホワイエ壁面でした。
宇治山哲平の作品「弾む」(1972年)の陶板壁画の一部です。オアシスひろは21建設当時、設計に携わった建築デザイナーが、赤坂サントリーホールにある宇治山のレリーフ「響」に目をつけ、大分のコンサートホールでもぜひ宇治山の作品を、と希望して設置されることになりました。カラフルな模様は、音楽的な楽しさに充ちています。



びびメンバー特典

KOTOBUKI

6/15(金) 9:30~10:30(受付9:15~)

「アート&デザインの大茶会
マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイ」
内覧会 案内人/館長 新見隆

6/15~7/22で開催される「アート&デザインの大茶会 マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイ」内覧会へ大分県芸術文化友の会「KOTOBUKI」会員様をご招待します。

[当日受付場所] 大分県立美術館1階エスカレーター横

[申込方法] ①会員番号②お名前③連絡先④メンバーステージ⑤「アート&デザインの大茶会内覧会応募」と明記の上(メールの場合、件名に入力)、メール等により6/8(金)までにお申し込み下さい。

[お問合せ・お申し込み]

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 大分県芸術文化友の会 びび
MAIL: bivi@opam.jp TEL: 097-533-4025 (平日9:00~17:00)
FAX: 097-533-4333

『おおいた大茶会』をテーマに開催される第33回国民文化祭・おおいた2018、第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会を記念し、大分県立美術館では、開館当初より親しまれているアトリウム展示をてがけた三人の作家、マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイによるインスタレーションに特化した展覧会を行います。アートとデザイン、それぞれの分野における第一線の活動をご紹介します。

更新でプレゼント!

友の会びび 個人有料会員期限内更新特典

友の会びびの個人有料会員様が有効期限内にご更新いただいた際に、以下の特別割引会費(10%OFF)を適用♪

KOTOBUKI	10,000円 ▶ 9,000円
TAKASAGO	5,000円 ▶ 4,500円
UME	2,500円 ▶ 2,250円

※ご更新日=会費ご入金日となりますので、ご注意ください。

● 問合せ・申込先
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
大分県芸術文化友の会 びび

〒870-0029 大分市高砂町2-33 E-mail bivi@opam.jp
tel.097-533-4025 / fax.097-533-4333

申込方法等の詳細はHPへ。 びび友の会
http://www.opam.jp/bivi